

## 北海道地区自然災害科学センター活動報告メモ

### (1) 予算の執行

配当額 2,561,000 円 [付属施設経費] を通常活動経費および本センター報告出版等にあてる。

### (2) 一般活動 [地区幹事会・センター運営委員会 (合同), 研究懇談会など]

第1回:平成4年8月10日

資料センター運営委員会:

- 1) 平成3年度活動報告
- 2) 平成3年度会計報告
- 3) 平成4年度予算および事業計画の審議
- 4) センター報告 Vol. 7 の発刊

第2回:平成4年12月14日

資料センター運営委員会:

- 1) 災害データベースの構築について
- 2) センター報告 Vol. 8 の原稿募集
- 3) 資料センター長の改選について

### (3) 研究教育活動

- 1) 自然災害資料データベースの構築:平成4年度文部省研究成果公開促進費の下で,全国6地区で自然災害資料データベースの構築を行っている(代表者:村本嘉雄・京大防災研教授)。北海道地区では,環境科学研究科・加賀谷誠一助教授が分担者としてデータベースの構築を行っている。
- 2) 教養部・総合講義(1学年後期)の実施:従前に引き続き,総合講義I『災害の学際的研究』(責任者:板倉忠興センター長)を以下の12名で担当,実施した。菊地勝弘(理),鏡味洋史(工),勝井義雄(元理),若濱五郎(低温),藤田睦博(工),板倉忠興(工),佐伯浩(工),小野有五(環境),土岐祥介(工),堀口郁夫(農),金田弘夫(元文),金子佳弘(道庁)。
- 3) 1993年釧路沖地震の調査研究:平成4年度突発災害調査としての「1993年釧路沖地震による被害の調査研究」(代表者:鏡味洋史・北大工教授,研究費:400万円)について北

大、東北大、東大、室工大、秋田大、京大、神戸大など7機関から20人が研究班を組織し調査研究を行った。

- 4) その他：重点領域研究(1)として、「都市の豪雪災害の予測と軽減防除に関する研究」(代表者：菊地勝弘・北大理教授)、「自然災害の予測と防災力の総合的研究」(代表者：同)、および「山地豪雪災害の予測と防除、復旧対策に関する研究」(代表者：秋田谷英次・北大低温研教授)が行われている。

#### (4) 出版活動

- 1) 北海道地区自然災害科学資料センター報告、第8巻(本号)

#### (5) 地区総会

平成5年3月1日、北大工学部B-31教室において地区部会と合同で開催

- 1) 年次報告  
 2) 特別講演の実施  
 ○山口 甲(北海学園大学工学部教授)  
 「北海道の河川災害について」  
 ○鏡味 洋史(北大工学部教授)  
 「1993年1月釧路沖地震(速報)」  
 3) 懇親会(クラーク会館小会議室)

#### (6) その他

- 1) 平成5年3月31日付、板倉忠興・前資料センター長の任期満了に伴い、平成5年4月1日より後任に北大工学部土木工学科佐伯 浩教授が就任した。  
 2) 自然災害科学総合研究、北海道部会長には北大理学部地球物理学科菊地勝弘教授が再選された。  
 3) 資料センター運営委員会委員の一部に変更があった。新委員は下記の通りである。

#### 北海道地区災害科学資料センター運営委員会委員

荒 牧 重 雄	北海道大学理学部地質学鉱物学科	011-716-2111	(2723)
藤 原 嘉 樹	〃 〃 〃	〃	(3538)
菊 地 勝 弘	〃 〃 地球物理学科	〃	(2757)
岡 田 弘	〃 〃 〃	〃	(2758)
上 田 博	〃 〃 〃	〃	(2761)

土岐祥介	工学部土木工学科			(6201)
板倉忠興	" "			(6187)
佐伯浩	" "			(6183)
藤田睦博	" "			(6197)
鏡味洋史	" 建築工学科			(6791)
堀口郁夫	農学部農業工学科			(2553)
新谷融	" 林学科			(2513)
前野紀一	低温科学研究所			(5474)
秋田谷英次	" "			(5488)
福田正巳	" "			(5492)
山村悦夫	地球環境科学研究科			(2281)
小野有五	" "			(2220)
加賀谷誠一	" "			(2283)
三谷鉄夫	文学部行動科学科			(4057)
藤間聡	室蘭工業大学建設システム工学科	0143-44-4181		(2286)
内島邦秀	北見工業大学土木工学科	0157-24-1010	( 348)	